

未来の学校づくりを 考えるプロジェクトだより

第 2 号

令和 3 年 11 月 5 日 発行
納 所 小 学 校 P T A
未来の学校づくりを考えるプロジェクト

雲ひとつなく澄み切った空の下、何をするにも心地よく感じられる好季節となりました。P T A 会員の皆様には、日頃より P T A 活動にご理解とご協力頂きありがとうございます。

月 1 回の開催を目標に 7 月 1 5 日に第 1 回特別委員会を開催しましたが、コロナ禍による会議等の実施制限により思うように進まず、ようやく緊急事態宣言明けの 1 0 月 7 日に第 2 回特別委員会を開催することができました。

第 1 回、第 2 回特別委員会の様子や検討事項について、ご報告いたします。

また、委員会の持ち方や方法により多くの方が参加いただけるような工夫を検討しています。

小中一貫教育校ってどうなんだ！？

第 1 回 P T A 特別委員会

- 日 時 令和 3 年 7 月 1 5 日 (木) 1 9 時 0 0 分 ~ 2 0 時 0 5 分
- 場 所 納所小学校 会議室



初めての特別委員会には委員以外の保護者等の参加もあり、様々な意見が出され活気のある会となりました。当日は副委員長を選出の後、参加者一人一人に、現在抱かれる「小中一貫教育校」への考えや思いを発表いただきました。

納所小学校での小中一貫教育校の創設についての検討については今始まったばかりです。今後の委員会で話し合い、検討を重ねて参りたいと思います。



特別委員会 副委員長決定！

全会一致で谷上陽祐様に副委員長を務めていただくこととなりました。委員長 山本様、副委員長 谷上様よろしくお願いたします。特別委員については随時募集をしています。すでに第 1 号のたよりで委員一覧を紹介した後、新たに 3 名が加わっています。興味をお持ちの方は近くの委員または学校までお声掛けください。一緒に納所小学校の未来を考えましょう。



主だった意見(期待、不安、わからないこと)



- 通学の距離が心配。市バスになっても、一般の人と一緒に乗る際のマナーや、バス停までの距離や送迎、雨の日のことなど不安。
- 中学 3 年の大きな子と小学 1 年の小さな子が一緒にいるメリット・デメリットを知りたい。
- 国道沿いはトラックが多いので心配。
- 家を、学校との距離で買った人もいるのでは。
- 一貫校に通っている子を知っているが、楽しく通っている。
- 中学生が小学生を助けることもあるのでは。
- 統合することで、学力があがるのならそれが良い。クラブ活動も中学と一緒にになったら、活躍する子も出てくるのでは。
- 将来子どもが少なくなる心配はあるが、少なくなったらそれも良い。



さてと、なにから考える？

第2回 PTA特別委員会

- 日 時 令和3年10月7日（木） 17時00分～18時00分
- 場 所 納所小学校 会議室

『PTA特別委員会』なんだか堅苦しいね、納所の明るい未来に似合った会の名称を委員で検討し、決定しました。また、保護者説明会・第1回委員会で多く意見が寄せられた「通学路、通学距離・時間」について、学校を飛び出して実際に検証してみることになりました。全委員が自分の足で歩き、自分の目で状況や課題を確認し、次回の委員会で検証結果を持ち寄り、検討を深めたいと思います。



特別委員会の名称決定!!

各委員から提案されえた、親しみやすく明るい未来が感じられる、キャッチーな名称の中から、会の名称が決定しました。

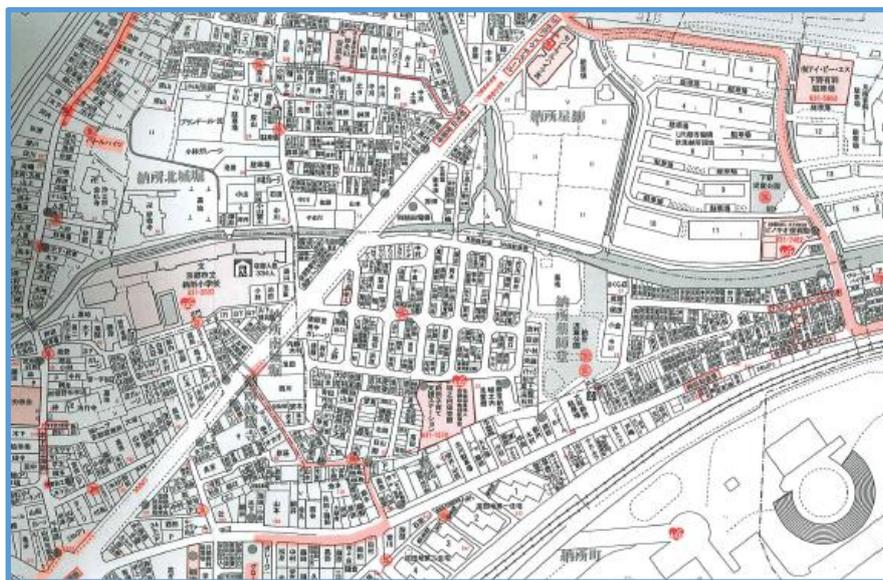
「**未来の学校づくりを考えるプロジェクト**」です。よろしくお願いたします。



通学路を調査 ～実際に歩いてみよう～

次回委員会での検討テーマは「通学路」を取り上げます。納所学区の児童が小中一貫教育校の予定地である洛水中学校へ通うとなった場合取り得る、主要な3つの通学路を実際に歩き、所用時間や気になったこと（危険箇所、工夫、回避・予防策等）を確認の上、委員会で情報交換を行いたいと思います。

保護者の多くが不安に思われている課題だと思えます。私たちと一緒に歩いて確かめてみませんか。希望される方は、近くの委員または学校までお声掛けください。



<通学路調査>

- 北西コース
 - 南西コース
 - 北東及び南東コース
- を設定しています。



求ム、参加者！

たくさんの方のご意見を聞きたいので、委員会は自由参加形式で開催します。是非ご参加ください。

◎第3回未来の学校づくりを考えるプロジェクト（PTA 特別委員会）

日時：令和3年11月11日19時～

場所：納所小学校会議室